

# 「古典文化」 × 「観光」



京都市立堀川高等学校人間探究科2年 小川 哲平・楠見 歩

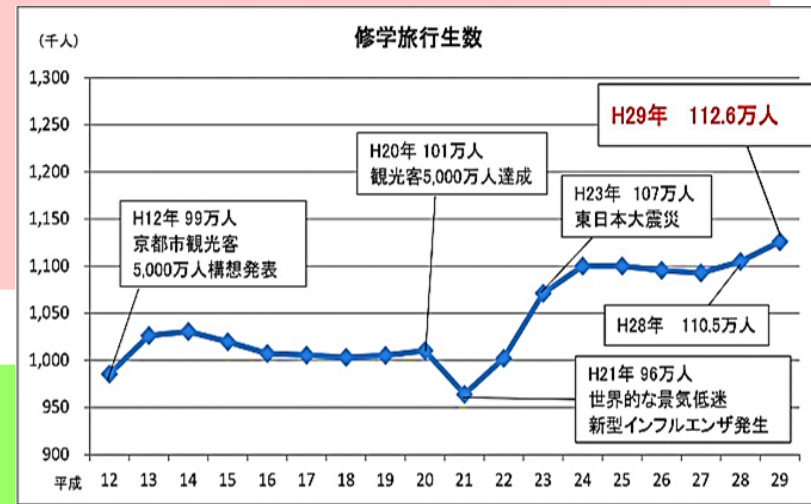
# 本政策のコンセプト

京都の高校生による  
修学旅行生向けの  
京都の古典探訪プランの  
構築

# なぜ「古典文化」なのか

古典の  
舞台

京都は多くの  
古典文学の  
舞台として有名



修学旅行生への  
更なるアピールが必要

古典の舞台を探訪できるモデルがあれば、**既存のプランよりも有意義な修学旅行**になる

修学旅行

より  
有意義に

# 京都の高校生がプランをつくる

- ◆ 「国語」の授業で扱ってはいるが...
- ◆ 身の回りの、実際に舞台となった  
寺社仏閣に訪れたことはほとんどない

だからこそ今、

**日本の文化を未来へ繋げる**  
**若い世代の文化学習の支援**が求められる



# 本政策のメリット

1. 京都に住む高校生が地元の文化を学ぶことで、日本の未来を担う**文化芸術人材の育成**を目指す
2. 修学旅行生が、古典の舞台を探訪することで、**地域活性化**・**観光業の振興**につなげる



# 实例を紹介 ～ 仁和寺の法師 ～

法師が勘違いで、石清水八幡宮に行かず、  
極楽寺と高良神社だけを訪れて満足して帰ったことから、  
兼好が「先達はあらまほしきことなり」と戒める話



竹林で頂上が見えない



かなり急峻な坂道



高良神社の規模も大きかった

行ってみて初めて法師の勘違いに納得がいった

# 文化庁のかかわり

- ◆全国の修学旅行生に、京都の高校生が立案した古典探訪プランを広報する
- ◆その手段としての**Webページ**や**パンフレット**の作成・配布

全国の修学旅行生は**そのモデルを参考として**、**自分たちの旅行プラン**を策定することができる



# 懸念事項とその解決策

Q.

京都市が「京都修学旅行ナビ」というサイトを開いていて、役割が似ているように感じられるが、差別化できる要素は何なのか？

A.

京都の高校生が修学旅行生に向けて提示するという点で、明確に異なる



# まとめ

## ① 京都の高校生にとって...

...**地元の文化に実際に触れ、それを外部に伝えることを通じて、多様な文化芸術人材の育成**が可能となる

## ② 京都を訪れる修学旅行生にとって...

...**古典探訪プランを基にツアーを行うこと**で、**有意義な旅行**や**新たな視点からの観光業の振興、京都の文化の継承**を可能にする

# まとめ

京都の高校生による修学旅行生向けの  
京都の古典探訪プランの構築

高校生が古典の舞台を学ぶことで、  
新たな観光資源が見いだされ、  
地域の振興・観光業の活性化につながる